

フードバンク関西ニュース FOOD BANK KANSAI NEWS

認定特定非営利活動法人 フードバンク関西

<https://foodbankkansai.org/>

神戸市東灘区深江本町1-8-16 バレル芦屋101

TEL : 078-855-7025 info@foodbankkansai.org



vol.
49
2024.02

ご挨拶

昨年はフードバンク関西設立20周年にあたり、これまでの活動を振り返る機会が多くありました。フードバンクという活動が日本でほとんど知られていない頃から今日まで、地道にフードバンクの普及に努めてまいりましたが、ここまで活動を広げてこれましたのは、たくさんの方々に賛同してお力添えいただいたおかげと改めて思い至りました。これまで当法人に関わってくださった皆さまに深く感謝し、お礼申し上げます。さて、年明けから能登半島で大きな地震が起きてしまいました。この震災でお亡くなりになった方々にお悔やみ申し上げ、被災して今なお厳しい状況に置かれている多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。当法人でも一日も早い復旧・復興に向けて、日本フードバンク連盟等と連携しながら、ニーズに合った支援をしていきたいと思っております。

悲しい出来事で始まった2024年ですが、フードバンク関西は「食をつなぐ」ことにより、誰もが笑顔で希望をもって1年を過ごせるよう、日々活動を続けてまいります。本年も皆さまの温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

20周年アニバーサリーイベントを開催しました

これまでを振り返り今後の活動につなげるために、記念誌を作成すると共に、2023年11月4日にアニバーサリーイベントを開催いたしました。

前半は、設立当初からフードバンク関西からの食品を活用していただいている、認定NPO法人こどもの里理事長 荘保共子さんのご講演、後半は会場であるANAクラウンプラザホテル神戸のシェフの調理による「ゼロ円食堂」で懇親会を開催しました。

講演会では、釜ヶ崎の地域で「子どもの命をど真ん中」に24時間365日受け入れる居場所を半世紀にわたり続けてこられている荘保さんに、活動の原点や子どもから教えてもらったこと、子どもに寄り添うことの大切さなどをお聞きし、改めてこのような場所の必要性を感じました。



懇親会では、ホテルシェフがほぼフードバンク関西に寄贈された食材のみを使って、苦心して調理していただいたお食事をいただきながら、フードバンク関西を支えていただいている提供企業、協力団体、受け取り団体の皆さまに感謝の意を表するとともに、私たちボランティアやOBと交流を深めていただきました。

普段見慣れている食材がとてもおしゃれなメニューになっていて、みんなから感嘆の声が上がり、美味しく楽しくいただきました。

フードバンク関西の始まり

(20周年記念誌より抜粋)

創設者は米国人ブライアン・ローレンス氏。夫人の転勤で来日し、主夫でした。開業したばかりのコストコ尼崎店に交渉に行き、翌日から消費期限当日のパン野菜果物が提供されるようになり、フードバンク活動が始まりました。4か月後、ローレンス氏は夫人の転任に伴い離日したため、残された10人余りのボランティアで活動の継続を決め、翌2004年NPO法人となりました。運営費がボランティアの自前であったため、寄付を集めたいとの思いで、2007年に認定NPO法人化申請を行いました。当時の法人総運営費は200万円程度で、他の認定NPO法人と比べると本当に小規模でしたが、大阪国税局が活動を評価してくださり、全国で76番目、兵庫県で2つ目の認定NPO法人になりました。



20周年記念誌をご希望の方は、事務局までご連絡ください

子育て世帯応援食品パックプロジェクト

物価上昇が続く中、多くの子育て世帯が依然として厳しい状況におかれています。子どもたちには「たくさん食べて笑顔になってもらいたい」と、給食がなくなる夏休みとクリスマスの時期に、企業や団体、個人の方から寄せられた食品を詰め合わせて無料で宅配で送る食品パックプロジェクトを2023年も実施しました。ご協力いただきました皆さまに深く感謝いたします。

支援条件

兵庫県内在住 3歳以上18歳以下の子どもがいる世帯
ひとり親の場合は児童扶養手当満額受給、二人親の場合は住民税非課税世帯 左記に準ずる経済状態の世帯

「夏休み子育て世帯応援食品パック」

募集時期：2023年6月25日～7月2日 申し込み総数：571件
支援世帯（発送）数：518世帯（支援人数 1,688人 子どもの数 1,065人）
食品提供及び協力企業、団体数：33社＋一般の方々
総重量：約6トン



お米5キロ、
レトルト食品、缶詰、
乾麺、パックご飯、フリーズドライ味噌汁、お菓子など

「子育て世帯応援食品パック 2023冬」

募集時期：2023年12月1日～12月2日
申し込み総数：626件
支援世帯（発送）数：519世帯
（支援人数 1,646人 子どもの数 1,038人）
食品提供及び協力企業、団体数：41社＋一般の方々
総重量：約8トン

お米5キロ、米、レトルトカレー・ビーフシチュー、乾麺、缶詰、昆布佃煮、パックご飯、魚肉ソーセージ、インスタント味噌汁、お菓子、ドリップコーヒーなど



ボランティア手作りのクリスマスカードも同封

申し込み時のアンケートによると・・・

1年前と比べて家計や食生活の状況が苦しくなっている世帯がほとんどでした。家計が切迫している世帯が7割以上を占め、食事の質を落とさざるを得ない世帯が5割、食事の回数を減らしたことがあると答えた世帯も4割弱ありました。

ご協賛いただいた企業、団体

夏休み子育て世帯応援食品パック

イケア・ジャパン株式会社/エム・シーシー食品株式会社/株式会社小倉屋山本/イオンクレジットサービス株式会社/コストコホールセールジャパン株式会社/株式会社神戸物産/生活協同組合コープこうべ/株式会社マルヤナギ小倉屋/株式会社ツナギ/生活協同組合コープ自然派兵庫/コープ自然派兵庫子ども笑顔基金/生活協同組合おおさかパルコープ/ハマダコンフェクト株式会社/ヒロセ通商株式会社/フジッコ株式会社/東洋ナッツ食品株式会社/ネスレ日本株式会社/マグチグループ株式会社/株式会社ロック・フィールド/株式会社ローゼン/森口製粉製麺株式会社/JA全農兵庫/リゾートトラスト株式会社/大関株式会社/ANAクラウンプラザホテル神戸/阪急阪神ホールディングス株式会社/阪急阪神不動産株式会社/株式会社阪急阪神ホテルズ/株式会社阪急交通社/三菱電機株式会社/生長の家兵庫県教化部/YMCA大阪インターナショナルスクール/神戸新生バプテスト教会 その他個人の方々

年末年始子育て世帯応援食品パック

コストコホールセールジャパン株式会社/石光商事株式会社/株式会社神戸物産/生活協同組合コープ自然派兵庫/コープ自然派事業連合/コープ自然派兵庫子ども笑顔基金/生活協同組合コープこうべ/ヒロセ通商株式会社/ハインツ日本株式会社/フジッコ株式会社/吉田ピーナツ食品株式会社/東洋ナッツ食品株式会社/株式会社有馬芳香堂/ネスレ日本株式会社/マグチグループ株式会社/株式会社ローゼン/ゴンチャロフ製菓株式会社/菊正宗酒造株式会社/株式会社丹生堂本舗/モロゾフ株式会社/森永乳業株式会社/イケア・ジャパン株式会社/エム・シーシー食品株式会社/六甲バター株式会社/前原製粉株式会社/株式会社小倉屋山本/ハチ食品株式会社/株式会社にしむらコーヒーマーケティング/カネサ製麺株式会社/ACCJ（在日米商工会議所関西支部）/サンナツ食品株式会社/株式会社三晃空調/株式会社ロック・フィールド/ANAクラウンプラザホテル神戸/三菱電機株式会社/阪急阪神不動産株式会社/株式会社阪急阪神ホテルズ/伊藤ハム米久ホールディングス株式会社/たねさんずキッチン/損保ジャパン神戸支店/生長の家兵庫県教化部 個人の方々

いろいろなご寄付をいただきました

神戸ドイツ学院インターナショナルスクールの子どもたちが、7月にじゃがいも、11月にレタスを寄付してくださいました。同校はACCJの有機野菜作りのプロジェクトに参加して、家庭の生ごみからコンポストでたい肥を作り、じゃがいもやレタス、小松菜などを校庭で育てています。ACCJでは同校以外にも同様の取り組みを広めてくださっています。



12月半ば、事務所にかわいいクリスマスのお菓子やお正月用の食品のご寄付が続きました。クリスマスブーツに入ったものや、美しいカードに温かいメッセージが添えられたものもありました。ファミリーホームや母子家庭が生活している施設などにお届けいたしました。子どもたちのとびきりの笑顔が目に見えます。

子育て世帯応援食品パックに寄せられたコメント

夏休みのお昼ご飯は、子どもだけで過ごすことになる日があるので、温めるだけで食べられるごはんがとてもありがたいです。お菓子も数種類あり、どれにしようか楽しそうに選んでいます。「選ぶ」ことができることをかみしめて、ありがたいただきます。

生活費を切り詰めるため、日々の食材はほとんど決まった基本的なもののみに購入を抑えているため、食材のご提供は経済的にだけでなく、普段購入することのない食品で食生活が彩り豊かになり、心理的にうるおいました。心より御礼申し上げます。

物の値段が上がり、前は買えていたのに買えなくなったものや、安いものに変更したりしていたので、めったに食べられないようなものが沢山入っていて、嬉しかったです。大事にいただきます。

子どもたちの冬休みが近づき、年末年始の間、食べ盛りのおもちゃの子どものごはんをどうしようと悩んでいました。買い物に行っても結局高くて買えず・・・という繰り返しで、そんな生活のなか送っていただいた箱を開け、「すごい！すごい！」「うれしいー！」と一つ一つ食品を出して大喜びする子どもたちの姿が本当に嬉しくて幸せでした。

子供達のお菓子がなかなか買えずにいたので（子供達も我慢してお菓子いらないよ〜と言うのですが）箱を開けた瞬間、大喜びで箱の中のお菓子を抱きしめていました。本当に嬉しそうな笑顔で私も嬉しかったです（久々に見ました）。お米やおもちを送っていただき年末年始、心の余裕ができました。

たくさんの種類と量に、荷解きしながらとてもわくわくしました。と同時に詰めてくださった方のお心遣いにとても心が温まりました。既に両親共に他界しているのですが、親が私の事を考えながら詰めて仕送りしてくれているかのような気持ちになりました。おかげ様で子供と楽しい冬休みを過ごせそうです。

受取確認のハガキに添えられたコメントからは、思いもかけず多くの食品を受け取れてほっとした気持ちや、子どもたちが喜び様子とそれをうれしく思う親の心情が手に取るように伝わってきます。年末年始の食品パックでは、ボランティア手作りのクリスマスカードを喜んでくださった方が多かったのが印象的でした。食品に加え、たくさんの人たちの応援を実感することが、受け取った皆さんの大きな力になっているように感じました。

♡一番嬉しかったもの

親 [お米・餅]

お子さん [お菓子]

通信欄

子供達と届いたダンボールを開けると「すごい！いいお米、おいしいね」と子供達。子供達に我慢をさせてしまってたので、こうして助けてくれる人達がいるんだと子供達と話さずにはいられなくなりました。ありがとうございます。

♡一番嬉しかったもの

親 [手作りのXmasカード・食品のレシピ、お米、おもち、バナナのお肉・缶（もも）他全て]

通信欄

箱を開けたら、夢のようなおいしい食品が沢山入っており、とても幸せを感じました。いつも大事にいただきます。Xmasにはビブツェーお正月にはおもち、とても嬉しいです。これから冬休み（多岐の）始まりますが、乾めんやおやつ助かります。手作りのXmasカードや、食品のレシピなど、心の込めたメッセージありがとうございます。作ってます！食べて頂きたいので、これからも頑張ります。

直筆でのコメント掲載をご許可いただいた方のものです

♡一番嬉しかったもの

親 [全部焼けたので、米・ス・ア類等]

お子さん [ハロウィンの]

通信欄

今回初めてフードバンクに申し込みました。とても素敵な物資ばかりで、本当に嬉しかったです。炭火一足早いサンタさんか来たかと思えて大層な気分です。色々と大変なご時世ですが、人の温かさを感じ感謝の気持ちでいっぱい입니다。ありがとうございます！



♡一番嬉しかったもの

親 [全部]

お子さん [お菓子]

通信欄

年末年始はどうしても街がガラガラでみんな楽しそうに見えて気持ちが沈んでしまいが、この度はたくさんの食品とありかたがございました。子ども達も「わあ〜」という声と笑顔、いっしょになって、本当にうれしかったです。支援して頂いた企業の方、個人の皆様、フードバンク関西のスタッフの皆様本当にありがとうございます！

♡一番嬉しかったもの

親 [お米]

お子さん [ビブツェー]

通信欄

企業様、団体様
たくさんの食品をありがとうございます。私は高一の息子と二人で生活しています。毎日生活のために働いても物価も高いし税金も高いので本当にしんどいです。でもこうやって協力して下さる方達がいる！と思うと自分も頑張ろう！と思えます。食料品と天気をもう一つ明日も一生懸命働きます！息子と毎日楽しく過ごせるように、ありがとうございます！（おとに見かけます）

いつも応援をありがとうございます

～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～

個人として困窮家庭が喜びそうな食品を購入して頻繁に送ってくださる経営者の方、長年にわたって高額な寄付をくださっている企業様、10年以上も継続してご支援くださっている個人の方々、「足の短いあしながおじさん」として匿名でそっと寄付をくださる方など、フードバンク関西の活動を応援してくださっている方がたくさんおられます。

食品パックの度に、子ども達の喜びそうな食品を大量に購入して送ってくださる個人及び団体の寄付者がおられます。今年はホットケーキミックス、ツナ缶、魚肉ソーセージ等をいただきました。

ボランティアとして社員さんが食品配送や仕分けなどの活動を助けてくださっている企業さんもあります。

フードバンク関西創設者であるブライアン氏からは、20周年に際してアメリカのチャリティー団体を通じて、高額なご寄付をいただきました。

農家の皆様からは、玉ねぎ、トマト、サツマイモ、ミカンなどの四季折々の農作物のご寄付が届きました。新鮮な野菜や果物は、美味しいうえに栄養価も高く、福祉施設、母子生活支援施設、子ども食堂などにとても喜ばれています。



そのほかたくさんの個人の方、企業、団体からいろいろな形でご支援をいただいています。スタッフ一同、心から感謝いたします。皆様のご厚意を、困っている方たちに確実に繋いでまいります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

活動をPRする機会をいただきました

兵庫県民農林漁業祭（10月14日、15日）

例年通り明石公園で開催され、ブース出展させていただきました。

「お菓子釣り」を子どもたちに無料で楽しんでもらうとともに、付き添っている保護者の方たちにフードバンクの活動についてお伝えし、理解を深めていただく機会をいただいております。回を重ねるごとにフードバンクについてご存じの方も多くなり、「最近ではフードドライブをあちこちで見かけて気になっている」とおっしゃる方、実際に何度か寄付したことがある方など、手渡したパンフレットを熱心に読んでくださる様子に、活動の広がりについて手ごたえを感じることができました。



ファーマーズフェスタ（11月5日）

事務所倉庫に入りきれない食品の一時保管場所として、倉庫の一部を提供くださっているジェイカス株式会社が主催するイベントが六甲アイランドで開催されました。地元の家族連れが多く集まるなか、「お菓子釣り」と「お菓子すくい」で子どもたちに楽しんでいただきました。子ども達の真剣な表情と、その後のほじける笑顔がとてもかわいらしくて、私たちもいっぱい元気をもらいました。

付き添っている大人たちもフードバンクの説明に熱心に耳を傾けてくださって、中には通りがかりにパンフレットをもらいに来てくれる若い女性や年配のご婦人グループなど、やりがいを感じる1日でした。

Mini農業女子会（12月5日）

兵庫で農業に積極的に取り組んでいる女性たちの集まり「ひょうごアグリプリンセスの会」が主催するイベントです。皆さんの自己紹介では、それぞれの農業への真摯な姿勢と日々の活動の工夫や将来の夢が語られ、聞いているこちら心もワクワクしました。

私達は、フードロスの現状と共に、形が規格外だったり、取れすぎて市場価値がなくなったため収穫されなかった作物は、食品ロスには含まれないこと、栄養豊富で美味しい野菜や果物は受け取った方達から非常に喜ばれることなどをお伝えしました。

後日さっそく何件か、寄付の申し出もいただきました。



情報交換会を実施しました

6月26日、29日の2日に分けて、受け取り団体のみなさんとの情報交換会を開催しました。

団体が支援しておられる方々の特性によって需要の高い食品がわかったり、私たちの方針や作業についてもお話して納得していただいたこともあり、よかったと思います。

食品をご提供いただいている企業の担当者にも参加いただき、提供した食品がどのように役立っているのかを知っていただく機会になりました。それを社内で共有していただくことで取り組みが広がることを期待しています。



誰もが食べ物を得られる社会のために、みなさまのご支援をお願いします。
クレジットカードから手軽に寄付ができます！

●公式ホームページから <https://foodbankkansai.org/donate-money/>

●ゆうちょ口座への払込、振替：口座番号 **00990-7-333141**

※ 振込手数料について 赤い郵便振替取扱票（当法人送金手数料負担）でのご寄付でも現金での送金にご寄付者に加算料金110円をご負担いただくことになりますので ご注意ください。

ゆうちょ通帳・カードからの送金は手数料なしです。

●銀行振込：三井住友銀行 芦屋駅前支店 口座番号 **4032415**

※手数料についてはご確認ください。

※いずれも口座名義は「特定非営利活動法人フードバンク関西」

※お振込みの際にはメールにて寄付者の住所、氏名、寄付日時を必ずお知らせください。

（info@foodbankkansai.org）



↑↑こちらからも
お申込みできます。